



だより

江戸川区立葛西中学校
発行 令和3年 3月17日
第 1 号

(題字：タリダグ 1年5組 大杉 明)

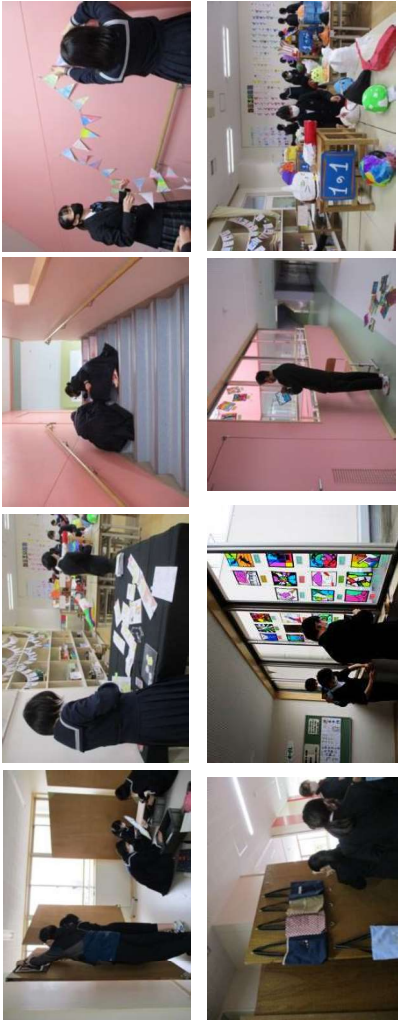
去る3月13日(土)、令和2年度学芸発表会「作品展覧会の部」を開催いたしました。昨年度は臨時休校のため展覧会を行えなかったため、新しい校舎で初めての展覧会となりました。残念ながら保護者・地域のみならずへ公開することができませんでしたが、「美術だより」を通してこの1年間の学習の成果をお伝えできれば幸いです。

1 展示準備

今回は展示場所を分散させて、校舎全体を使用した展示形態をとりました。4階の少人数教室、技術室、美術室、階段などを展示場所としたことで校舎全体が美術館のようになりました。



▲1年生と2年生の校外学習の事前・事後学習等は4階の少人数教室を使用して展示しました。学級委員や各教科係が協力して、鑑賞者のことを考えて展示方法を工夫していました。



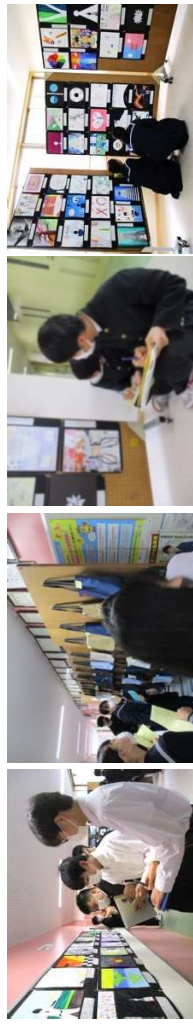
▲家庭科の作品の展示では、作品の見栄えがよりよくなるようにと、3年生の家庭科係が飾りつけを工夫していました。展覧会の飾りつけで使用したお花などの飾りは、美術の時間に準備しました。お手伝いしてくれたみなさん、ありがとうございます！



2 展示見学



▲1年生は中学校生活で初めて学習した内容を振り返るとともに、多くの先輩の作品を鑑賞したことで、「自分もこんな作品をつくれるようになりたい!」という意欲がわいたようでした。



▲2年生は「あ〜これ1年のときつくったね」と昨年度の学びを振り返ったり、「先輩の作品すごい!」と3年生の作品から刺激を受けたりする姿が見られました。また、自分や友人の作品について語り合いながらよさを認め合い、自らの学びを振り返りました。

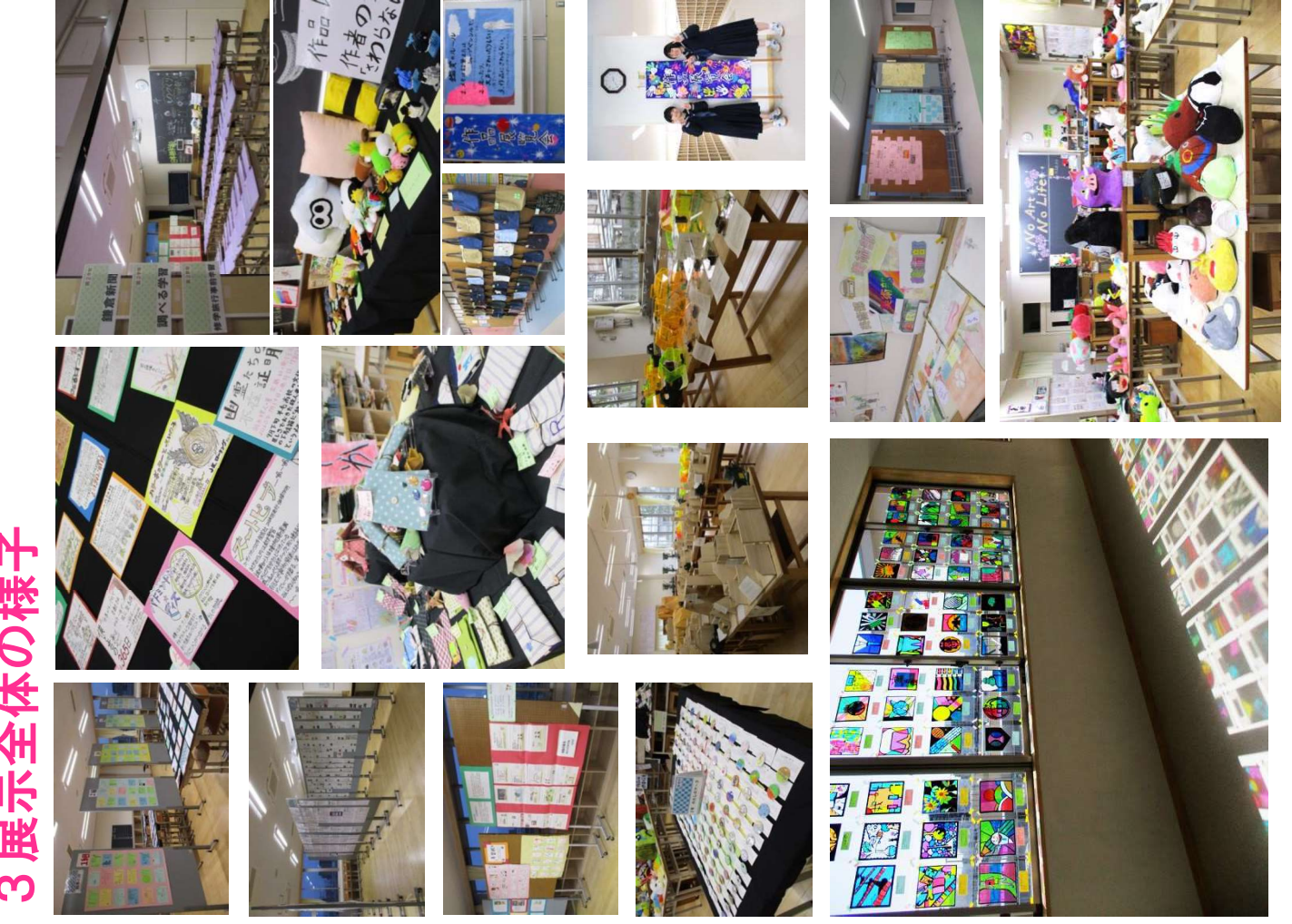


作品鑑賞は、鑑賞カードに「いいね」と思った作品をメモしながら行いました。どの学年も鑑賞を通して、互いの作品のよさや美しさを感じることができました。事後アンケートでは「鑑賞時間が足りない〜」という声もありました。それだけ真剣に鑑賞できたということが素晴らしいです。



*裏面へつづきます。

3 展示全体の様子



▲ **3年生**は美術科の展示では、「15歳のころ」という題材を展示しました。この題材では一人一人が今の自分を見つめ、不安、期待など様々な思いを込めて作品を制作しました。作品を完成させるまでの期間は、思い通りにならず苦労したこともあったことでしょう。卒業前のこの時期に、みなさんが思いを込めて制作した作品たちを展示できたことを嬉しく思います。

▲ **3年生**は展覧会の鑑賞を通して、3年間の学習を振り返ることができました。また、生徒会の用意したメッセージカードの掲示が同時に行われたことで、校舎全体が門出を祝う雰囲気になりました。